

教科・「科目」	工業・「建築施工」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別等
		2	座学	2	建築科必履修科目

1. 目標と評価規準

目標	建築施工に関する知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。		
評価の観点と比重	評価規準		評価の方法
関心・意欲・態度 (10%程度)	建築施工に関する諸課題について関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。		学習状況等
思考・判断・表現 (20%程度)	建築施工に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断する能力を身に付けている。		小テスト 学習状況 定期考査等
技能 (30%程度)	建築施工の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、その技術を適切に活用し、表現する創造的な能力を身に付けている。		提出物の内容 定期考査等
知識・理解 (40%程度)	建築施工の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。		定期考査等
使用教材等	建築施工(実教出版)		

2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT利活用
1 学期	4	建築施工のあらまし	1. 建築施工に携わる人々 作業に携わる人々と資格について学ぶ。 2. 建築施工の流れ 安全で正確に期間内で建築物を作り上げるための流れについて学ぶ。	学習用パソコンに資料を提示 電子黒板に資料を提示 学習用パソコンに問題を配信
	5		工事の準備	学習用パソコンに資料を提示 電子黒板に資料を提示 学習用パソコンに問題を配信
	6			
	7			
2 学期	9	地面から下の工事	1. 地面から下の工事のあらまし 2. 土工事・地業工事の種類と流れ 土工事・地業工事の種類・流れについて学ぶ。 3. 土工事 土工事の手順と方法について学ぶ。 4. 地業工事 地業工事の手順と方法について学ぶ。	学習用パソコンに資料を提示 電子黒板に資料を提示 学習用パソコンに問題を配信
	10			
	11			
3 学期	12	躯体工事	1. 躯体工事のあらまし 2. 木構造の工事 木構造の躯体工事の手順と方法について学ぶ。 3. 鉄筋コンクリート構造の工事 型枠、鉄筋、コンクリート工事の手順と方法について学ぶ。 4. 鋼構造の工事 鋼構造の躯体工事の手順と方法について学ぶ。 5. 鉄骨鉄筋コンクリート構造の工事 鉄骨鉄筋コンクリート工事の手順と方法について学ぶ。 6. プレキャスト鉄筋コンクリート構造の工事 プレキャスト鉄筋コンクリート構造の手順と方法について学ぶ。	学習用パソコンに資料を提示 電子黒板に資料を提示 学習用パソコンに問題を配信
	1			
	2			
	3			

備考	
----	--